

日本共産党

こんにちは 市議員
南畑さち代です

No.121
2025年4月号
連絡先
453-7758

2月議会報告 一般質問

園部太陽光発電 県許可に怒り

園部の鳴滝川上流の採石場跡地に合同会社グリーンパー

トナーによる太陽光発電事業計画（和歌山市園部低圧発電所29区画）があります。

この計画は市の「太陽光条例」の準用対象で、市の関わりは、計画の届け出から計画への同意が必要な近隣住民との協議終了通知を事業者に送付する迄です。

昨年10月7日、市は事業者に近隣住民との協議終了通知を送付し、同日、県が事業計

画を許可しましたが、住民は納得していません。

住民は不同意書を提出

住民は、この場所が①地震で震度6の恐れがある②土砂災害マップで土石流の危険がある、等から強く反対し、同意が必要とされる該当自治会9自治会と有功連合自治会すべてが不同意書を提出しています。

200名近い人から出された意見書に対して個々に郵便で回答という前例のない協議のやり方にも住民は納得していません。

南畑…住民が協議の場を求めたのに、市も事業者のやり方を「よし」としました。しか



し、住民には十分な理解が得られていません。

これをもって市が協議終了通知を出したことは、「行政側が協議の場を奪った」ことになりませんか。

局長…「準用近隣住民等との協議終了通知書」は条例に基づき手続きが適正に行われたと認め、事業者に対し通知しました。

地域住民との適切なコミュニケーションが大前提

南畑…条例は住民のためのもので、この協議のあり方では条例にある『良好な関係を築くこと』を妨げています。市長は、経産省の『地域住民との適切なコミュニケーションを図ることが大前提とする考え方』を、どう受け止めてい

ますか。

市長…市が事業者と近隣住民等との適切なコミュニケーションを促進することが重要で今回の事業者に対しても近隣住民への十分な説明を行うよう指導しています。

命や暮らしを危険にさらす計画は認められない

南畑…該当自治会全てが不同意書を提出しています。規模が縮小されたとはいえ危険性が

紀ノ川駅に待望のエレベーターが

2月議会で、紀ノ川駅へのエレベーターを含むバリアフリー化予算7617万4千円が可決されました。

初当選以来、皆さんとアンケートやトイレの水洗化等に取り組みましたが、何といつても「紀ノ川駅をよくする会」

が広範な方々と一緒に乗降客調査や市、県、南海電鉄への要望と2624筆の署名を提出したこと、最後の決め手は池尾代表の市長への直談判が突破口となりました。長い間の粘り強い運動が実り、感無量です。

や事業者の不誠実さは変わっていません。その上で協議終了とした事をどう考えますか。市長…協議が平行線となったことは十分認識しています。条例に基づく事前協議は終了していますが、今後、この事業に関連する法令や条例に基づき厳格に審査してまいります。

今後の事業者の動きを注視していきましょう。

あきらめず声を上げ続けた

紀ノ川駅をよくする会

代表 池尾 正

難波にある南海電鉄本社に「紀ノ川駅にエレベーターをつけてほしい」とお願いに行つてから丸10年。あきらめずに声を上げ続ければ住民の切実な要望は必ず実現することを実感しています。

5月29日（木）午後1時30分～50分までの20分間、紀ノ川駅前広場において「エレベーターができます」報告会を行いますので、ご参集お願いいたします。

紀伊駅前広場の整備

視覚障害の方や地域から強い要望があった紀伊駅前広場の改善に対し、利用者の安全・安心確保のため和歌山市単独事業として、バスやタクシーなどの乗降所を確保した駅前広場にするための設計（4000万円）に着手します。



紀伊駅前広場イメージ

ごみ処理施設問題・その①

住民説明会に参加した

Yさんの報告

3月23日、市役所の会場に参加してみました。参加者が多くイスを途中で追加していました。納得のいく説明ではなく、多くの質問、意見が続出しました。

「今回の説明では何が問題

なのかわからない」「西防波堤埋め立て地が適地とは思えない」「海に近い所は地震、津波が怖い」「塩害で設備が老朽化し易いのではないかなどです。

環境局長からは「パブリックコメント前に説明会をすべきだった」の言葉が出ました。

大阪・関西万博への

遠足は中止を

大阪・関西万博への遠足（教育旅行）参加支援の予算は、和歌山市立小・中学校の児童生徒の参加に補助するものです。避難場所や熱中症への対応など安全性の確保を大前提としながら下見もできていない状況での取り組みは中止すべきだと反対しました。

和歌山城公園動物園

新たなツキノワグマの

飼育は止めてください

3月31日、和歌山城動物園の飼育環境を動物福祉重視とすること等について申入れを行いました。

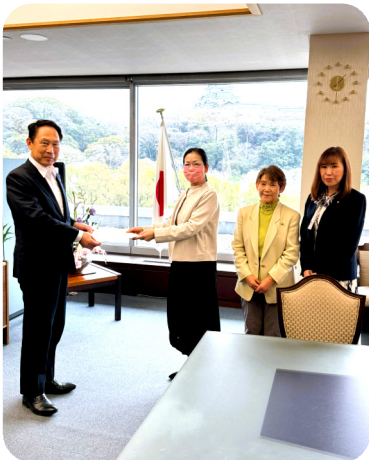
昨年、ツキノワグマ・ベニー

が死亡し、新年度に熊園舎の

改修予算が計上されました。しかし、熊は53年間狭い園舎で飼育されストレスを受け続けています。世界では動物飼育は動物の観点からみてその「動物」が必要としているものを満たすという動物福祉の考え方が広がっています。

「市としても、動物福祉の考えに立ち飼育環境を改善すること、望ましい改善ができない場合は飼わないという選択肢も含め検討を」と申入れしました。

市長は「飼育環境がストレスになっていたことは理解できると子どもたちに親しまれている。城が史跡であり拡充が難しいなど問題がある。じっくり考えたい」と答えました。私たちもこれからの動物園の在り方を皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。



中澤政隆さん能登支援

能登民主商工会へ

中古軽自動車提供

昨年12月1日の生活相談所まつりで「能登の被災地へ車を提供するが7月の車検への支援を」と、カンパを訴えておられた中澤政隆さんをご記憶の方もいると思います。

中澤さんは元民商の会員です。お兄さんから譲られた車を提供するため、3月8日朝6時に娘さんと一緒に能登に出发しました。敦賀（つるが）駅で能登民主商工会事務局長の橋本庄平さんと待ち合わせ、車と米60kg、そして浄財を渡されました。

中澤さんは、昨年元旦の地震、津波に加え9月の豪雨災害、冬の豪雪災害という甚大な被害にも関わらず、国など

の復興支援が進まないことへの怒りと被害にあわれた仲間の方への強い思いのあふれる内容の手紙と、浄財を寄せて下さった38名の方と相談所まつり参加の皆さん20数名を記載した手紙も橋本さんに渡されました。車検代募金は15万2千円も寄せられました。皆様ありがとうございました。

能登民主商工会事務局長 橋本さん

中澤さん



無料生活法律相談

次回：5月9日(金)午後6時～

会場：河西診療所です。

相談希望者は南畑さち代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日、午前10時～12時

（電話での相談は常時行っています）

会場：南畑さち代生活相談所

Tel. 073-453-3418、453-7758（自宅）

和歌山市善明寺411-4

相談実施中は看板を出しています。

お問い合わせは、南畑さち代まで。

Tel. 073-435-1113（日本共産党市議団室直通）

2025年1～2月の法律・生活相談件数

生活保護：3件、年金2件、障害者1件

奨学金：1件、介護：2件、相続：1件